

橿原市議会議員選挙行われる

連合推薦候補 4 人全員当選！

橿原市議会議員選挙が 1 月 26 日告示・2 月 2 日投・開票の日程で行われました。選挙戦は、定数 23 に対して、31 人が立候補する激しい選挙戦が展開されました。結果は、連合奈良推薦の大保由香子（無所属）、臼井卓也（立民党）、上田邦芳（無所属・自治労組織内）今井りか（立民党）の 4 人は、激しい選挙戦を戦い抜き、当選を果たすことができました。皆さんのこの間の各候補に対してのご支援・ご協力の厚くお礼申し上げます。これからも推薦議員と連携して、社会貢献や労働者福祉の向上に向け取り組みを進めます。

《各候補の選挙結果》

【有権者数:99,666 人 投票率:44.59%↓

立候補者数 31 人/23 人(定数)】

順位	氏名(年齢)	現新	得票
5	上田 くによし	現①	1,654
7	うすい 卓也	現②	1,566
14	大保 ゆかこ	現⑤	1,447
16	今井 りか	現①	1,380

※現新欄は立候補時の期数

25 春闘全国一斉アクション

2 月 27 日 (木) 18:00 スタート

八木駅前に集まろうー

25 春闘では実質賃金の改善し、生活向上を図るため、地域から春闘を高揚させていきましょう。労働組合のある職場とない職場では、賃上げにも大きな差が出ています。風通しの良い働きやすい職場を作るためにも労働組合を作り、労働組合を強化していきましょう。

皆が大切にされ、共に生きる社会をつくる！！

朝鮮学校学習会開催！

1 月 30 日『朝鮮学校学習会』を橿原市労福協主催、連合南和地協共催で社福センターで開催し、35 人が参加しました。学習会は、橿原市内にありながらその活動や内容をほとんど知らない状況にある朝鮮学校についての、認識を深めるために開催しました。

学習会では、五味橿原市労福協会長の挨拶を受け、「ハッキョ支援ネット奈良」の中森幹也さん（元桜井市教組委員長）から、朝鮮学校の現状と課題の学習を受けました。朝鮮学校は、2008 年 4 月に休校し、子どもたちは東大阪の朝鮮学校に通学しています。しかし橿原市にあった朝鮮学校は現在は幼稚園班が運営され 3 人の幼児が通っています。



朝鮮学校は、朝鮮人敵視差別政策の中、2010 年の高校授業料無償化から排除され、そのことが現在も

続いております。保護者の大きな負担となっています。「ハッキョ支援ネット奈良」では、こうした状況を改善するため、通学支援、キムチ販売の支援活動を行い、並行して『すべての子どもに教育を受ける権利』を求めて、街宣行動や学習会を継続して行っています。「在日」の人たちは朝鮮学校をコミュニティの場所として、私財を投げ出して守るために必死に活動を行っており、「在日」の人たちのアイデン

ティティを守る取り組みをしています。私たちもこの学習会を契機として、労働組合の社会貢献活動の一環としての、キムチ販売への協力と、できることから連携・支援を行っていくことを確認し学習会を終えました。

2月連合奈良の日街宣行動 寒風の中 23 人が参加し 1,000 枚のビラ・ティッシュ完全配布

2月5日、連合奈良の日街宣行動を近鉄八木駅で行い、23人が参加しました。当日はこの冬一番の厳しい寒さの中、『全国一斉ホット相談』のビラとティッシュ 1,000 枚を完配しました。



連合奈良の水野会長も参加し、25春闘等についての訴えがありました。また、橿原市議会選挙で当選した各議員から、当選お礼と今後4年間の決意の表明がおこ

なわれました。

当日、奈良教育連合が、『学校での働き方改革』を訴える行動を同時に行いました。

参加者：地協幹事等
17人、連合推薦議員：
森山県議、臼井橿原市議、
今井橿原市議、南浦宇陀市議、
森永大淀町議、川戸立憲民主党
三区支部長



備えあれば憂いなし！！ 「南和地協・南和労福協役員研修会」 阪神淡路大地震・関東大震災の 揺れを経験！

2月8日、地協役員研修会を大阪市あべの防災センター『タスカル』で行い13人が参加しました。

1955年に発生した阪神・淡路大地震以降、関西でも東南海・南海地震の発生が危惧される中、地震をはじめとした大災害に対する、防災知識が高まっています。

この施設は知識と技術を総合的な体験を通して学習出来、バーチャルコースと、体験コースがあり、多くの学びをえることのできる施設でした。

体験ゾーンでは、減災や火災消化、煙の怖さ、津波の怖さ、震度7の地震体験、余震体験などを体験し、更にはいざというときに役立つ救護方法についても学ぶことができました。

その後、昼食交流会を行い和気あいあいとした雰囲気、更に地協運動推進することを確認し、研修会を終えました。

